

「パトロール・ボランティア」募集

20代のお兄さん、お姉さん

働き盛りのお父さん、お母さん

サッカー、柔道や空手の部活に忙しい高校生諸君

毎日、散歩を欠かさないおじいちゃん、おばちゃん世代の方々

色々な年代の人達に混じって、地域の役に立ちませんか？

頼もしい応援をお待ちしています。

「ご近所付き合い広目隊」事務局

電話 3311-9143

FAX 3314-4090

Email:atsuko-i@syd.odn.ne.jp

防犯

情報



杉並警察 生活安全課 長 深野 義幸

いつも馬橋地区の安全・安心まちづくりのための様々な活動に苦勞様です。

皆さんの挨拶運動や環境整備それに防犯活動が実を結び、馬橋の地域力（地域の目・声・耳）が確実に広がりを見せ定着しつつあるようです。

この地域力が防犯の一つのキーポイントであることは間違いありませんし、こうした活動を今後も継続し、更に伸ばさせていくことが重要でありますので、今後もよろしくお願いいたします。

さて、本年七月末現在の犯罪情勢であります。管内全域及び馬橋地区ともに全刑法犯の発生件数は、減少傾向を維持しています。・杉並署管内一七九六件（四四三件減）・馬橋地区三三七件（四五件減）しかしながら、「空き巣」、「詐欺」が増加に転じており、注意を要するところです。

「空き巣」は、ドライバーを使った侵入手段によるアパート・マンションの一階部分が多く狙われており、月曜日から金曜日までの平日の被害が多いようです。馬橋地区の中では梅里二丁目が増加しています。

「詐欺」は、「おれおれ詐欺」がその手口を巧妙化しているほか、メールやはがき等を送りつける「架空請求事案」の被害が多発しています。

また、特定の犯罪の犯罪を分析しますと、「空き巣」、「車上狙い」、「自転車盗」の被害（被害全体の四六％）のうち、「無締まり」、「無施錠」による被害が、全体の四割以上（手集計）であることが分かりました。

こうしたことから、皆さん自身が防犯対策を講ずることはもちろん、広報活動を通じて多くの人が気をつけていただくことで被害を未然に防止し、犯罪の発生に歯止めをかけることができることとなります。これら情報発信活動もこれからの犯罪防止に有効だと考えておりますので、是非ご協力をお願いします。

すでに皆さんは、防犯団体のパイオニア的存在であり、今後ますます全国をリードしていただかなければなりません。「犯罪を起こしにくいまち」「犯罪者が嫌うまち」を目指して、お互いに連携を強化するなど頑張ってくださいよう！

皆さんのパワーに負けないように、杉並警察署も全力投球で臨みます。



【杉並警察より】

杉並警察署生活安全課 本間 榮一

昨年四月五日馬橋稲荷神社の参集殿には「ご近所付き合い広目隊」の隊員、各町会の役員等が多数集まり、私は制限時間なく当署管内の犯罪情勢を汗を拭き拭き説明したのが「ご近所付き合い広目隊」との出会いであった。

そして、昨年四月十八日、当署から高松署長、防犯係、地域係員が西原公園へ行き「ご近所付き合い広目隊」との合同パトロールに参加し、隊員の方々や地域の空巢に狙われやすい集合住宅や一軒屋等の説明をしながらパトロールしたことが昨日のような出来事に思われる。

その後、合同パトロール、月の集会、防犯餅つき大会、一周年記念、防犯バザー等に参加して隊員の皆さんと一緒に行動し、本来の地域のための警察という気持ちを持ったことが、人生最高の喜びと感している。暑い夏の時期に、伊藤さん、倉林さん、福岡さんらが額に汗を流しながら、地元の細い路地を隈なく歩き、私など一度も歩いたことのない迷路をよく知っているなあとつくづく感心したものである。

雨の日、防犯広報車で街頭活動している時、市村さんのパトロール隊に出会った。「えっ、こんな雨の日なのにパトロールをやっているの」と驚き、車を止めてパトロールに飛び入りで参加した。

私は、このような「ご近所付き合い広目隊」の地域のために一所懸命でなら欲のないひたすらな姿が大好きである。

これからも、笑顔を絶やさず住民との触れ合いを大切に活動することを心からお願いたします。パトロール隊頑張れ！